

文教福祉常任委員会

議案第119号 平成23年度南相馬市一般会計補正予算について

**質疑** 保健衛生費・予防費の肺炎球菌ワクチンの接種は、1回か。

**答弁** 1回接種すると5年間有効で、効果的なワクチンである。

**質疑** 対象人数は。

**答弁** 70歳以上の県内外を含めると、1万4千70人で、県外避難者は2千198人である。

**質疑** 原子力災害環境測定事業の、走行モニタリングについて何う。

**答弁** 車に測定機器を積み、1秒間に1点ずつ走りながら測定する。

今回実施するのは、市街地は時速10km。それ以外は時速20kmで測定し、市街地は、約2.8mに1点。それ以外は、5.6mに1点を測定する。

**質疑** 道路の部分に限られるのではないか。

**答弁** 国県道、また農道を含み、鹿島区、原町区の警戒区域以外の約1kmを測るもので、市街地は140kmを見込んでおり、詳細なモニタリングマップ化等をして公表する。

**質疑** 原町区内の小中学校の完全再開は、いつ頃か何う。

**答弁** 原町三中、石神地区を除く学校については、3学期当初ということでは、10月10日を目論んでいる。原町三中は、合併浄化槽に大きな損傷があり、修理が2月末までかかるので、3月初旬ぐらいになる。

石神地区は、今月中に教育委員会としての再開時期の結論を出す。

**質疑** 消防防災センターについて、前倒しということだが工期について何う。

**答弁** 実施設計は平成24年9月を目標としており、その後確認申請等の手続をとり、建築工事は、平成25年度の完成を目指している。

議案第101号 南相馬市東日本大震災遺児等支援金支給条例制定について

**質疑** 対象者数と支給総額について何う。

**答弁** 63名が18歳になるまでの支給総額として1億6千530万円である。

議案第120号 平成23年度南相馬市国民健康保険特別会計補

正予算について

**質疑** 基金の残高が910万9千165円で不安視されるが、取り組みを何う。

**答弁** 今年度について非常に厳しい状況で、平成24年度も、同様に厳しい予算編成になると考えている。そのため、国の財政支援に係る要望などに速やかに取組むと共に、情報収集に積極的に努める。

議案第5号 東日本大震災による南右田共同墓地の流出に伴う代替用地の確保について

審査の結果、採択。

建設経済常任委員会

議案第122号 平成23年度南相馬市亜炭鉱害復旧施設維持管理事業特別会計補正予算について

審査の結果、原案の通り可決。

議案第123号 平成23年度南相馬市農業集落排水事業特別会計補正予算について

**質疑** 補助から起債に変わった理由について。

**答弁** 災害の査定により、

採択されない一部があり、それによって補助事業から起債事業になった。さらに、交付税措置については、10月に制度が変わり、全額、震災復興特別交付税に変更になった。

議案第126号 平成23年度南相馬市下水道事業会計補正予算について

**質疑** 北原地区で災害で公共下水道が使えない場合、個別の合併浄化槽を設置して対応するようだが、どのような助成措置になるのか。

**答弁** 現在、残っている家屋に対して、一戸に一基の合併浄化槽を市が全額負担し設置する考えでいる。

議案第119号 平成23年度南相馬市一般会計補正予算について

**質疑** 今年度の高校の新卒者で、就職希望をする子供はどのくらいおられるのか。

**答弁** 就職希望者は、市内5校で209名、今内定については183名で、まだ26名の方は就職が決定していない。

**質疑** 来年度の水稲の作付等など現時点での方向性について。

**答弁** 農家経営の再開に

は、農地の概ね約13%が津波の被害を受けており、これらの災害査定を受けて除塩、農地の復旧、区画整理を含んだ復旧の期間については3年から5年くらいかかる予定である。機械を買ったり、農機具の倉庫、農業施設のハウス作り、修理などの復旧については24年度以降になると思うが、農家経営再開総合支援事業という、自治体が農家の皆さんにリースで貸し100%近い補助が入る事業もある。まずしっかりと除染をして、米に放射能が出ないようにしてから食用の米を出荷できる体制を整えるべきと考えている。

農家負担を極力少なくして早期再開ができるような体制を整えて参りたい。

**質疑** 震災対策特別資金信用保証料補助金について、今後状況が変化すれば3月以降も対応が可能なのか。

**答弁** これから、警戒区域が解除後に各企業の再開も考えられる。この制度が続く限り、信用保証料の補助は続けていきたい。

審査の結果、原案の通り可決。



# 東日本大震災及び原発事故対策調査特別委員会

12月27日に開かれた特別委員会では以下の内容で市長に質すとともに、市民を代表しての提言などが出されました。  
※内容は抜粋。

## 復興計画でのまちづくりは

**質疑** 生活再建に重点を置いた実効性のある計画にしていくための基本姿勢は。

**答弁** 当面、除染に重点を置くが、警戒区域内外にずれのないようにしていく。事業が再開できない人、失業者への支援を強める。企業努力、本人努力だけでなく、市・国の支援を強める必要がある。

**質疑** 危険区域の集団移転策が見えない。具体的に進んでいるところは。

**答弁** 年明けに具体策を示す。デルモンテ跡地が候補地のひとつになっている。災害公営住宅が不足すると思っている。原発事故の北の前線基地としての政策を進める。

**質疑** 計画は総花的だ。大臣にただでなく、市独自策をにかけて進めるべきだ。

**答弁** 進まない原因は国にある。しかし、ようやく具体化しつつある。さらにしつつこく追及していく。計画は、3月には実施計画を示して見えるようにしていく。

**質疑** 計画をどのように市民に伝えて、実効性のあるものにしていくのか。

**答弁** 今後どのように示すかを具体化する。説明会等には、自ら積極的に向向く。農地除染を終えるまで農作物作付けをどうする。

**質疑** 除染が第一だが、放射能検査も完璧にしていく。バイオ作物も検討していくとともに、価格対策を国に求めている。

**質疑** 市民生活復興には、医療、福祉の充実が欠かせない。また、これらの市民負担軽減策も必要だが。

**答弁** 厚労省にこの認識がない。強く求めていく。スタッフ確保を含めて医療体制を十分なものにしていく。

**質疑** 新しい産業の導入に当たって、市がどのように積極的にかわっていくのか。

**答弁** 生産、研究拠点を作るアピールを強める。将来的には、市直営研究所設置も考えたい。

**質疑** 若年層定着・帰還のためには把握すべきだ。

**答弁** アンケートを含めて調査は重要だ。医療充実を含めて家族がバラバラにならないような環境作りをしていく。

**質疑** 除染が最大の課題だ。2年計画の見直しも必要だ。

**答弁** 子どもの生活周辺重点の声も大きい。柔軟な対応を検討する。

**質疑** 警戒区域解除後の手順は

**質疑** 解除時期と帰還時期の協議内容と市長の姿勢は。

**答弁** 4月見直しは国から示された。解除と帰還は同一ではない。解除前後に帰れる環境作りをしていくことが必要だ。家屋等の損傷も大きく、修復と賠償も必要だ。

**質疑** 今の事と同時に、インフラ整備・除染の状況を住民に的確に伝えることを重視すべきだ。

**質疑** 今の事と同時に、インフラ整備・除染の状況を住民に的確に伝えることを重視すべきだ。

**質疑** 賠償への市民対応に市が直接手を伸べよ

**答弁** 賠償への市民対応に市が直接手を伸べよ

**質疑** 18歳までの医療費無料化実現を

**答弁** 18歳までの医療費無料化実現を

**質疑** 市民を代表しての提言

**答弁** 市民を代表しての提言

**質疑** 市民を代表しての提言

**答弁** 市民を代表しての提言

**質疑** 市民を代表しての提言

**答弁** 市民を代表しての提言

## 12月定例会初日に全会一致で可決された「決議」の全文

### 浪江・小高原子力発電所建設を中止し、福島県内すべての原子力発電所の廃炉を求める決議

南相馬市は、合併前の旧小高町において昭和48年に決議された「浪江・小高原子力発電所誘致決議」を尊重し、新市においてもその決議を引き継ぐとした。

しかし、平成23年3月11日の東日本大震災を原因とする東京電力福島第一原子力発電所事故により、我が国の原子力安全神話は完全に崩壊した。

この事故は、市民の命や健康を脅かし、暮らしや家族、心までも引き裂き、南相馬の豊かで美しい自然と歴史ある風土を放射能で汚染した。

そして事故から8カ月を経過した現在も、多くの市民が住みなれた家を追われ、故郷に帰れる見通しもなく避難生活を余儀なくされている。

南相馬市議会は、市民のはかり知れない苦渋を真摯に受けとめ、市民の暮らしと原発は共存できないことを言明する。

合併協定書の電源立地については、「電力需要、社会環境の変化を踏まえ地域住民の安全確保と環境保全に最大限留意しながら関係機関と検討する」とあることから、今般の事故によりもはや立地を受け入れる要素はない。

よって、南相馬市議会は、合併前の「浪江・小高原子力発電所誘致決議」を破棄し、浪江・小高原子力発電所建設を中止し、福島県内すべての原子力発電所の廃炉を求めることを決議する。

平成23年12月5日

福島県南相馬市議会